



## 踏みだそう！君の勇気が明日を変える

12月5日（水）に人権集会を開催しました。まず、次のような詫中生の人権アンケートの結果が報告されました。

アンケートの質問項目	Yes
○困ったときに相談できる友だちがいますか	95%
○友だちに勇気づけられたことがありますか	72%
○友だちを傷つけたと思うことがありますか	53%

困ったときに相談できる友だちがいると、とても心強いですね。詫中では、ほとんどの人にそんな友だちのいることが分かりました。そして、友だちの言葉に勇気づけられたり、逆に傷つけられたりしている詫中生の姿も見えてきました。そして「**どんな理由があってもいじめはいけない**」と**思っている人が98%**（去年は、95%）もいることも分かりました。もしいじめが起こりそうになっても、98%の人が味方です。残りの2%の人は、理由があればいじめられても仕方がないと感じているのかもしれません。しかし、いじめはされる方だけでなく、する方も深く傷つくもので、何もいいことはないのです。人をいじめているときの自分の顔を想像してみてください。きっと見たくない顔をしていることでしょう。

また、桑田先生から詫中の人権スローガン「**踏みだそう！君の勇気が明日を変える**」の説明や、「『人権』は幸せな人生を送るための権利」であり、みんなが平等に持っているものだというお話がありました。さらに、生徒会役員の人たちが「いじめ」をテーマにした劇を行い、クラスでいじめが起こった時にどう行動すればいいかを全校生に投げかけ、勇気のある人たちが自分の意見を堂々と発表してくれました。



- 先生に言う。
- 一人ではなかなか言えないけれど、誰かと一緒なら。
- 友達と一緒に注意する。
- いじめられている人に優しい言葉をかける。



最後に校長先生から「みなさんには正義を貫ける強さや優しさを身につけてほしい。そして、自分の権利を守るだけでなく、周りの人の権利も守っていける人になう」というお話がありました。